

# 【カウンセラー付き】 効き脳コミュニケーション 診断のご案内

2022.2

株式会社ベアラボ

# 効き脳コミュニケーション診断とは

## ● カウンセラーさんと二人三脚で支援します

ベアラボには【効き脳】コミュニケーションと【カウンセラー付き】効き脳コミュニケーション診断の2つが個人向けサービスとして存在しています。

【カウンセラー付き】効き脳診断は、診断結果をご自身の専属のカウンセラーさんと共有して、カウンセリングに活用していただくために提供を開始しました。

効き脳診断後は、受検者の結果に対し解説レクチャーを行います。レクチャーの録画提供もしくは、カウンセラーさんに同席をいただき、今後のカウンセリングにご活用いただくためのツールとしてご活用いただけるサービスとなっています。

まだ専属の心理カウンセラーがいない方には、当社と契約しているカウンセラーをご紹介させていただきますので、ご安心ください。




# コミュニケーション支援

## ● 効き脳コミュニケーション診断～個人・ご夫婦・ご家族～

ベアラボの提供する個人向け効き脳診断は、コミュニケーション診断としてもご活用いただけます。おひとりの方はもちろん、ご夫婦を始め、ご家族の皆さんのコミュニケーション診断が可能です。複数診断を受けられる場合は、個別診断のほかに、一緒に診断を受けた方とのコミュニケーション度合いをご覧いただくことが可能です。ご家族の仲を深めたり、ご自身の強みや弱みを発見することにご活用ください。

効き脳診断 BRAIN<sup>TM</sup> 結果シート 名前: UID:UMF10023 AID:AMF10016 実施日: 2020/10/27 FORTINA.

**思考特性**



**感覚・友好脳【C】の単独優勢**

あなたは、豊かな感受性と高いコミュニケーション力を持ち、人間関係を重視しながら物事を進めていける人です。感覚を大切にすることは、直感を物事と理解し、自分の考えを慎重に表現します。その反面、感情的に情に流されやすいあなたは、他者からの影響を受けやす、決断力に欠ける面があります。また、物事を論理的・分析的に捉えることを苦手とする傾向があり、客観的な判断を要する場面で冷静さを欠き、感情が先行してしまうこともあります。しかし、話し好きで相手を和ませる親しみやすい人柄は、周囲から好感を持たれます。チームワークを大切にし、相手の気持ちと理解しながらサポートをすることが得意なあなたは、常に良好な人間関係が保たれていきます。

順位	属性	指数	属性の長所	思考傾向
1	C	78 *	感覚的・本能的な思考傾向。目の前の状況や物事を捉え、直感を重視する。	感情的 38.5%
2	A	45	論理的・理性的な思考傾向。数字やデータなどの事実を重視する。	論理的 61.5%
3	B	45	直感的・直観的な思考傾向。直感を重視し、直観・直感を重視する。	直感的 45%
4	D	32	直観的・直観的な思考傾向。直観・直観・直観を重視する。	直観的 55%

**職業イメージ**

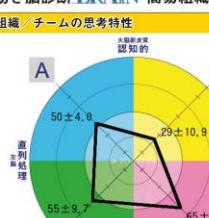
**得意タスク**

**ワークスタイル**

**ラーニングスタイル**

効き脳診断 BRAIN<sup>TM</sup> 簡易組織診断 組織/チーム名: 診断日: 2020/10/27 FORTINA.

**組織 チームの思考特性**



**感覚・友好脳【C】、堅実・計画脳【B】、論理・理性脳【A】の三重優勢**

数字や統計データを基に論理的な判断や意思決定を固めたり、メンバーとの業務の連携や協議を固めながら、プロジェクトを実行し成果へ落とし込むことができる。建設的・プラスと似たチームです。しかし新しい企画立案や情けない物事への対応が苦手な、大きな変革を避ける傾向があります。将来の展望やビジョンに目を向け、ゼロベースで考えてみましょう。人間関係の構築ができるメンバーですから、他チームからの協力にも恵まれます。

属性	指数	属性の長所	思考傾向	
1	C	65 *	感覚的・本能的な思考傾向。目の前の状況や物事を捉え、直感を重視する。	感情的 39.5%
2	B	55 *	論理的・理性的な思考傾向。数字やデータなどの事実を重視する。	論理的 60%
3	A	50	直感的・直観的な思考傾向。直感を重視し、直観・直感を重視する。	直感的 52.5%
4	D	29	直観的・直観的な思考傾向。直観・直観・直観を重視する。	直観的 47%

**組織/チームの分析**

**<ホルブレイン度>**

**<クリエイティブ度>**

# キャリア支援


## ● 効き脳キャリア診断

ベアラボの提供するカウンセラー付き効き脳コミュニケーション診断は、キャリア開発支援やコミュニケーション診断としてご提供しています。働き方が大きく変わりつつある現在、ご自身の強みや弱みをきちんと理解することで、キャリアの幅が広がります。

効き脳診断で、ご自身の思考特性に合った職種や得意分野、課題に対する攻略法等を導き出し、さらなるキャリアアップのヒントを見つけましょう。

診断結果から、キャリアアップにつながるアドバイスシートを作成させていただきます。また、ご希望に合わせて、キャリアアップ面談、キャリアアップコーチング等を行うことも可能です。人生100年時代、ジョブ型雇用や副業という働き方も当たり前になってきます。次のキャリアステップに活用してみませんか。

効き脳診断 BRAIN 結果シート 名前: \_\_\_\_\_ UID: UAHF10023 AID: AAHF10016 実施日: 2020/10/27 FORTINA.



**思考特性**

あなたは、豊かな感受性と高いコミュニケーション力を持ち、人間関係を重視しながら物事を進めていける人です。感覚を大切にするあなたは、直感で物事を理解し、自分の考えを率直に表現します。その反面、感情的で情に流されやすいあなたは、他者からの影響を受けやすく、決断力に欠ける面があります。また、物事を論理的・分析的に投じることが苦手とする傾向があり、客観的な判断を要する場面で冷静さを欠き、感情が先行してしまうこともあります。しかし、話し好きで相手を和ませる親しみやすい人柄は、周囲から好感を持たれます。チームワークを大切にし、相手の気持ちを理解しながらサポートをすることが得意なあなたは、常に良好な人間関係がつけられるでしょう。

順位	職業	指数	得意分野
1	C 78	*	感覚的・友好的な思考傾向。目的の状況や相手を受け、優先する。
2	A 45		論理的・理性的な思考傾向。数字やデータなどの事実を優先する。
3	B 45		現実的・計画的な思考傾向。現状を管理し、継続・安定を優先する。
4	D 32		直感的・独創的な思考傾向。創意工夫や新しい発想、変化を優先する。

**職種イメージ**

企業営業 (個人対象)、販売、接客、サービス業、選抜、総務業務、受付・レセプション、カスタマー・サービス(店舗・店舗)、サービスセールス、選抜コーディネーター、人材情報、電子ストリーミングカウンセラー、アパレルデザイナー、保育士、看護師

**得意タスク**

- 相手の指導、相談
- 相手の成長を促すことで、進め方の一助となる
- 協力支援、バックアップ
- チームの成長や成功につながる役割を果てる
- インストラクション
- 具体的な方法を教えることで、相手の行動力や意欲を高める

**ワークスタイル**

結果の追求 個人の成長を重視する人、チームワークを重視する人

個人成長 個人成長を重視する人、チームワークを重視する人

チームワーク 個人成長を重視する人、チームワークを重視する人

チームワーク 個人成長を重視する人、チームワークを重視する人

**ラーニングスタイル**

新しいことにチャレンジするときにスキルアップを促したいとき、あなたに合った学習スタイルを提案することで、より、学習効果が期待しやすくなります。

あなたの効き脳を活かした学習スタイル

- 尊敬する人物が取り組んだ方法を、真似てみる
- 身近なパートナーに自分の考えを伝え、反応を伺う
- 実践した内容を日記に付けて、振り返ってみる
- 考えをまとめた後、声に出して読んでみる
- 音楽やリズムに乗って、物事に没頭してみる

あなたの効き脳を活かせる、努力を要する学習スタイル

- 自分と向き合う時間を確保し、発想してみる
- ゲームの要素を取り込んで、楽しみながらトライする

# そもそも、効き脳とは

## ● 右利き？左利き？

人は生まれながらにして、利き腕（利き手）があります。

あなたは、右利きですか？左利きですか？

実は、脳にも効き脳（利き脳）というものがあります。

利き腕と同じように、無意識に反応するの思考の特性（クセ）が効き脳です。

効き脳は、先天的なものが3割、後天的なものが7割で構成されています。

皆さんがよく知っている右脳と左脳、これは

「右脳」型は直感的でイメージの記憶、音楽などクリエイティブな部分で優秀な働きをする脳

「左脳」型は計算や言語を中心とする意識的な理屈の脳であり、分析や理論性を得意とする脳

といわれていますね。

実は、これも効き脳です。ただ、その時々状況や場面によって、右脳の人が左脳を使ったり、左脳の人が右脳を使ったりということは日常的に行っていると思います。

効き脳診断は、この脳の使い方をさらに2つの領域を増やし4つの領域に分け、思考の特性を探るものとなります。



# 思考特性とは

## ● 自分の思考特性を知ろう！

たとえば、小学校時代の夏休みの宿題。

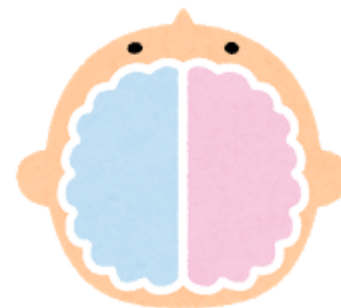
あなたは、8月31日に一気に仕上げる派でしたか？

それとも、毎日の天気をつけ、絵日記を書き、計画的に実施する派でしたか？

実は、これにも思考特性が大きく絡んできます。

計画的に行おう！と思っても、6年間一回も計画的にできなかった...と落ち込む人もいます。そもそも、そのスタイルが自分の思考特性と合っていないければ、いくら「気合と根性！」「計画性！」といったところで、無理なものは無理なのです。

社会人になった今、大切なことは「自分の思考特性にあった無理のないスタイル」を見つけることがポイントです。



# 効き脳でコミュニケーションを円滑に

## ● 相性は、効き脳が影響していた？

世の中には、お互いの考えていることを話さなくてもなんとなく分かる、いわゆる「ツーカーの仲」のタイプがいる一方で、時間をかけて話をしても理解や共感がしづらく、どうもウマが合わないタイプの人もあります。

効き脳は、思考特性の違いによって、それぞれに理解・納得するポイントが異なります。

そのため、日頃のコミュニケーションの難易度（相性）は、相手との効き脳の組み合わせに大きく左右されることとなります。

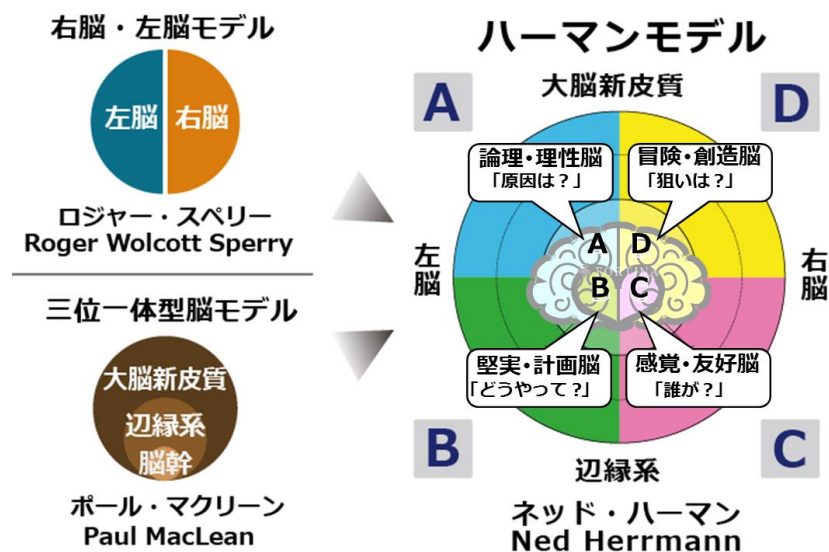
相手の思考特性の特徴が理解できれば、どうすればより効果的なコミュニケーションが図れるかが分かり、円滑な人間関係につなげることができます。



# 4つの部位から考える思考特性

## ハーマンモデル理論

アメリカのGE社で社員教育責任者だったネッド・ハーマンは、「右脳・左脳モデル」と大脳新皮質（理性/事実認識）・辺縁系（感情/感覚）・脳幹（爬虫類）から考える「三位一体型脳モデル」を統合し、ハーマン理論モデルを確立させました。「右脳・左脳モデル」は、字のとおり左右に脳が分かれていることを表したものの、「三位一体型モデル」は脳を縦に見たときに上から大脳新皮質・辺縁系・脳幹と表します。そのうち、脳幹以外が人の思考に関する重要な部位とされています。





# 行動特性への影響

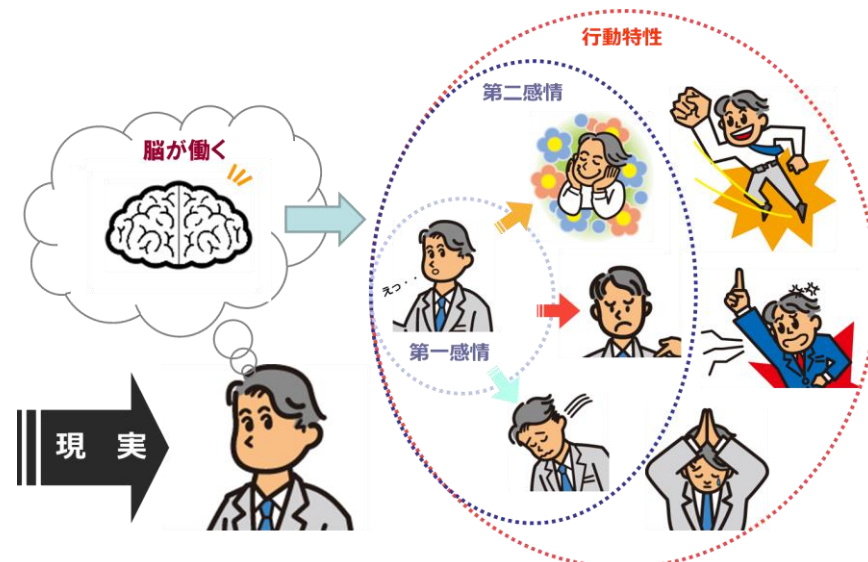
## 脳が反応、そのときに...

待ち合わせに遅れそう！！でも、ダッシュで間に合った！

多かれ少なかれ誰でも、様々な理由で約束の時間に遅れそうになった時、自分の努力と頑張りでなんとか約束の時間に間に合った！という経験をしたことがあると思います。

そんなとき、待ち合わせの相手から、「今から出発する」という連絡がきたらどう感じますか？

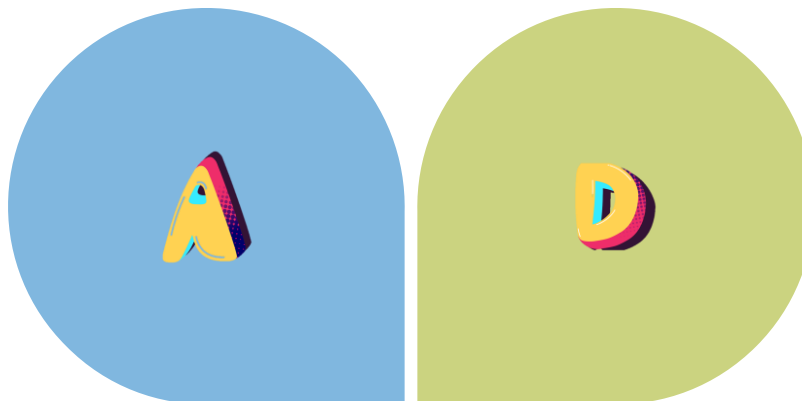
ここで出る反応が、思考のクセである効き脳のタイプによって変わります。



# 各タイプの方が好む傾向にある言葉

## 明智光秀タイプ

「採算は？」  
「効率的な」  
「端的に表現すると」  
「統計的には」  
「数字で言ってほしいんだけど」  
「結論から言って」

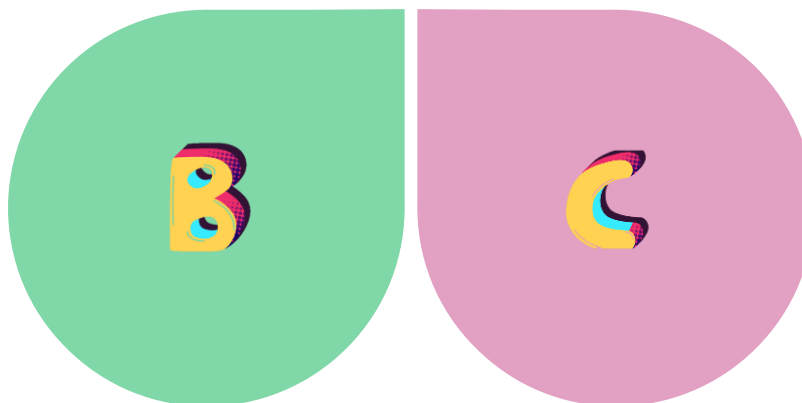


## 織田信長タイプ

「全体的には」  
「最先端の/斬新な～」  
「相乗効果は」  
「とりあえず」  
「どーんと/ばーんと（擬音語）」  
「臨機応変に」  
「例えるなら〇〇」

## 徳川家康タイプ

「我々は（私たちは）」  
「予算は」  
「それがルール（規則）」  
「前例がないので」  
「一般的には」  
「現実的には」



## 豊臣秀吉タイプ

「～ですよ（同意）」  
「〇〇をお願いしてもいいですか」  
「私がやりましょうか（手助け）」  
「大丈夫ですか」  
「かわいそう/大変そう」

# 効き脳は、さまざまなシーンで活用できます

## 有効性は折り紙付き

効き脳は、ハーマンモデルをベースとして作られていますが、このハーマンモデルは、すでに50を超える論文でその有効性が確認されています。アメリカでは、すでに200万人以上の利用実績があり、企業現場を中心に下記のような領域で活用されています。

- コミュニケーションの促進・向上
- チームビルディング
- 採用や適材配置
- 個人のスキルアップやキャリア開発
- 顧客への提案力（営業力）強化

## あくまでもタイプ

効き脳は、あくまでも、その一人一人の思考特性（特徴）を表しているものです。AタイプがBタイプよりも優れているとか、二重優勢のほうが単独優勢よりも優れているということではありません。血液型に優劣がないように、効き脳もあくまでもその人特徴（タイプ）ということです。

# CONTACT

お問い合わせ

このたびは、弊社サービスをご利用いただき  
ありがとうございました。

「効き脳診断」は、フォルティナ株式会社が提供する効き脳診断ツール「BRAIN」から導き出した結果をもとに、株式会社ベアラボが独自にアドバイスをしているものとなります。

全ての結果が、必ず各象限に対して合致しているというのではなく、脳の考え方や思考のプロセスがその傾向にあることを示すものとなります。

また、ご本人の努力やトレーニングによって、半年から1年ほどのスパンで結果は変わります。定期的に診断されたい方は、個別にご相談ください。



メール

下記URLのお問い合わせフォームよりご連絡ください。  
3営業日以内に折り返しご連絡をさせていただきます。

<https://www.bearlab.co.jp/contact/>